

⚠️注意



屋内で、適正温度（5～35℃）で使用する
屋外や高温で使用すると、感電や火災・短寿命の原因になります。



暖房器具・火気など、熱源の上や近くには取り付けない
器具が過熱し、火災・感電・落下の原因になります。



定格電圧（100～242V）±6%以内の電源電圧、定格周波数（50/60Hz）で使用する
電源電圧が定格電圧の±6%以内であること、周波数が定格周波数であることを確認してからランプの取り付けを行ってください。間違っていると、短寿命・感電・火災の原因になります。



雨水のかかる場所、湿気が多い場所には取り付けない
水滴や湿気により絶縁不良となり、漏電や感電の原因になります。



調光機能のついた照明器具や回路などには使用しない
製品の破損の原因になります。



スイッチを非接地側に取り付ける
スイッチを接地側に取り付けた場合、消灯後もランプが薄暗く発光する場合がありますので、必ず非接地側（電圧側）に取り付けてください。（接地極のない電源では両切りスイッチを使用してください。）



粉塵が多い場所、引火性ガスの発生する場所には取り付けない
粉塵の多いところや引火性のガスのあるところでは使用しないでください。発熱・発煙・発火の原因になります。

使用上のご注意

- 電源送り配線は、器具内の空間が狭いため天井裏を通すことを推奨します。
- ラジオ、ワイヤレス方式の機器は、なるべく照明器具から離してご使用ください。雑音が入ったり、誤動作したりする場合があります。
- 間引き点灯の場合は、分岐回路を設け、そのスイッチで消灯してください。
- LEDにはバラツキがあるため、同一型番でも発光色、明るさが異なる場合があります。
- 表示が発光する壁スイッチに使用した場合、表示が暗くなったり点灯しなかったりすることがあります。
- 照射面や照射距離が近い場合、光むらが発生する場合があります。

お手入れ方法

- 明るく安全に使用するため、定期的に清掃してください。
- 清掃する際は必ず電源を切り、器具が冷えたことを確認してから行ってください。
- 清掃には、水または薄めた中性洗剤に浸した柔らかい布をよく絞って使用してください。洗剤を使用したあとは、洗剤が残らないように水拭きし、乾いた布で水気を拭き取ってください。
- シンナー、ベンジンなどの揮発性のもので拭いたり、殺虫剤をかけたたりしないでください。破損、変色の原因になります。

仕様

適合ランプ品番	定格電圧	定格周波数
LDG40S系 LDL3300系 LDL2500系 LDL2000系 LDL1500系	100-242V	50/60Hz

- ・アイリスオーヤマ製直管LEDランプ40形以外は使用できません。
- ・定格消費電力、定格電流はご使用になるランプによって異なりますので、ランプの表示をご確認ください。

※商品の仕様は予告なく変更することがあります。

保証とアフターサービス

必ずお読みください。

必ずお読みください。

■保証期間

保証期間は、お買い上げ日より3年間です。
24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間使用の場合は、上記の半分の保証期間となります。
※物件または使用環境により保証内容が異なる場合があります。詳しくは担当営業にお問い合わせください。
保証期間中に故障した場合は、お買い上げの販売店にて、お買い上げ日を特定できるものをご提示の上、修理をご依頼ください。無料にて修理させていただきます。詳しくは保証規定をご覧ください。

■保証期間経過後の修理

お求めの販売店にご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合には、ご希望により有料にて修理いたします。

■補修用性能部品の保有期間について

当社はこの製品の補修用性能部品を製造打ち切り後、最低6年間保有しています。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■アフターサービスについて

ご不明な点はお買い求めの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。

保証規定

保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。

- ①使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷
- ②お買い上げ後の取り付け場所の移設・輸送・落下などによる故障および損傷
- ③火災・地震・水害・落雷・その他天災地変・異常電圧・指定外電源（電圧・周波数）の使用などによる故障および損傷
- ④車両・船舶などに搭載された場合に生ずる故障および損傷
- ⑤施工上の不備に起因する故障や不具合
- ⑥法令、取扱説明書で要求される保守点検を行わないことによる故障および損傷
- ⑦日本国以外での使用による故障および損傷



両側給電方式

施工説明書

直管LEDランプ専用器具 直付下面開放型

IRLDFL42CL

専用ランプを必ず使用してください

このたびはお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
取扱説明書を必ずお読みになり、正しく安全にお使いください。また、この取扱説明書は大切に保管してください。
工事店様へ：施工する前にこの施工説明書をよく読み、正しく安全に施工してください。施工後は、同梱のお客様用取扱説明書のみお客様へお渡しください。

安全上のご注意

人への危害や財産の損害を防止するため、下記の事項を必ずお守りください。
取り扱いを誤ったときに生じる危害や損害を、程度に分けて説明しています。

ご使用になる前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ正しくお使いください。ここに示したご注意は、お使いになる方や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためのもので、「警告」「注意」の2つに分けて説明しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

警告 誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。	図記号の意味
注意 誤った取り扱いをすると、人がケガをしたり、物的損害が発生するおそれがある内容を示しています。	注意を促す記号です。
	してはいけない「禁止」内容です。
	しなければならない「強制」内容です。

施工者様へ

⚠️警告

- 必ず実施** **接地（アース）工事を確実に行う**
感電・火災の原因になります。
- 禁止** **器具のすき間に金属や可燃物などを差し込まない**
火災・感電の原因になります。
- 必ず実施** **器具質量に耐える場所に取り付ける**
取り付けに不備があると、感電・落下・ケガの原因になります。施工は電気工事士の有資格者が「電気設備技術基準」にしたがって行ってください。
- 禁止** **水平天井以外には取り付けない**
器具は水平天井以外に取り付けしないでください。（傾斜天井、壁などには取り付けできません。）発熱により寿命が短くなる原因になります。
- 必ず実施** **施工は、施工説明にしたがい確実に行う**
落下・感電・火災の原因になります。
- 禁止** **可燃物の近くに取り付けない**
ドアの開閉範囲や家具などが近づかない場所に取り付けてください。被照射物の変形・変色・火災の原因になります。
- 必ず実施** **落下防止パーツを取り付ける（直管LEDランプ110形）**
直管LEDランプ110形を取り付ける際は、必ず落下防止パーツをご使用ください。
- 禁止** **分解や改造はしない**
ランプや器具の分解・改造、部品の追加・変更、塗装などはしないでください。落下・感電・変形・火災などの原因になります。
- 禁止** **振動・衝撃のある場所には取り付けない**
落下や破損の原因になります。
- 禁止** **破損している器具を取り付けない**
感電・火災・落下・ケガの原因になります。
- 禁止** **酸や塩素などの腐食性ガスの発生する場所、さびやすい場所には取り付けない**
腐食や落下の原因になります。

アイリスオーヤマ株式会社

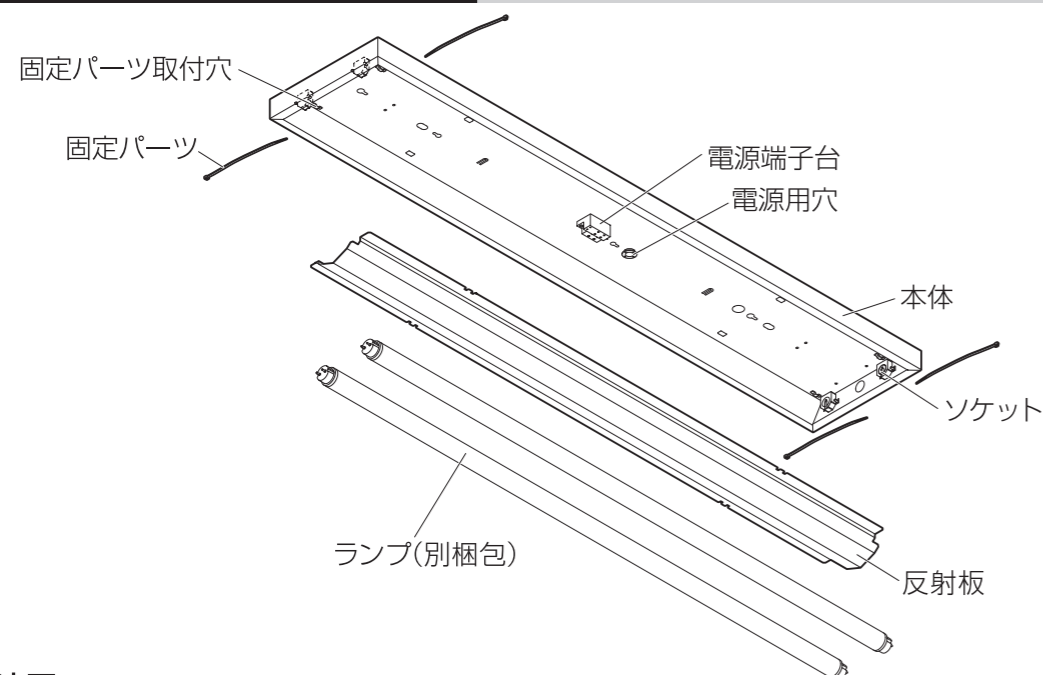
〒980-8510 仙台市青葉区五橋2丁目12番1号
ホームページ <http://www.irisohyama.co.jp/>

お問い合わせはお気軽にアイリスコールに
[アイリスコール] 受付時間 9:00～17:00

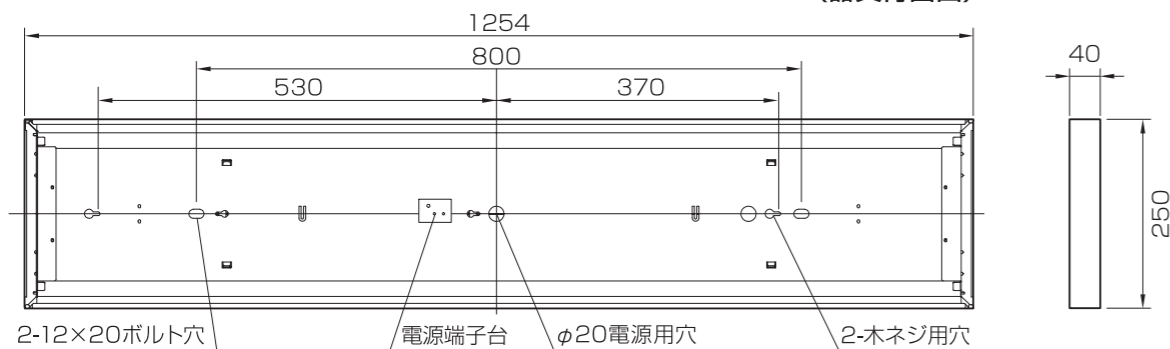
0120-311-564

パーツリストと各部の名称

●組み立てる前に下記の部品がすべてそろっていることをお確かめください。
●表記以外の部材は梱包材です。



■取付寸法図



取り付け方

●部品は正確に取り付けてください。

1

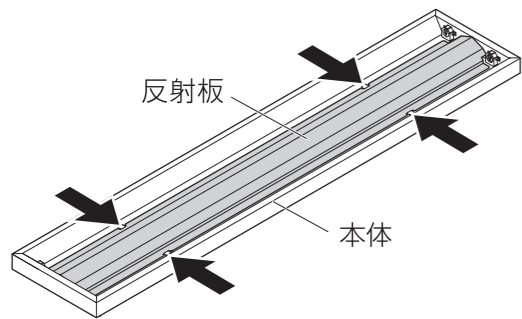
安全確保のため、電源を遮断し、手袋を着用する

警告 電源を遮断しないで作業した場合、感電・短絡事故の原因になります。作業の際は、必ず手袋を着用してください。ケガの原因になります。

2

反射板を本体からはずす

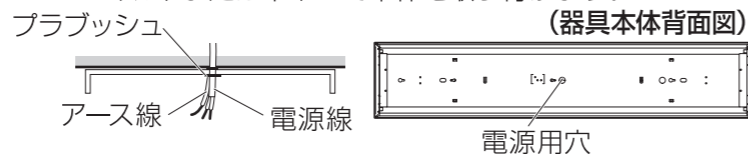
反射板のストッパー部分(各4ヶ所)を内側に押し、反射板をはずしてください。



3

器具本体を取り付ける

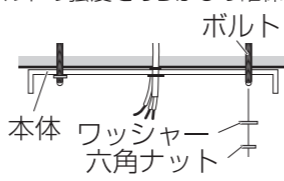
電源線とアース線を本体に引き込んでから、取り付けボルトまたは木ネジで本体を取り付けます。



警告 器具の取り付けは、器具の質量に耐える所に、確実に取り付けてください。取り付けが不完全な場合は落下の原因になります。

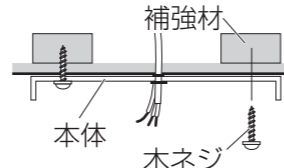
■ボルト取付の場合

- ※ボルト・ワッシャー・六角ナットは付属していません。
- 器具の重量に十分耐えるように、ボルトの強度をあらかじめ確認しておいてください。
- ナットは必要以上に強く締め付けしないでください。器具破損の原因になります。
- 取り付けボルトはW3/8またはM10を使用し、座金を必ず入れてください。



■木ネジ取付の場合

- ※木ネジは付属していません。
- 木ネジは必ず補強材のある場所に取り付けてください。
- 木ネジは丸木ネジの呼び4.1を使用してください。



4

電源線、アース線を端子台に差し込む

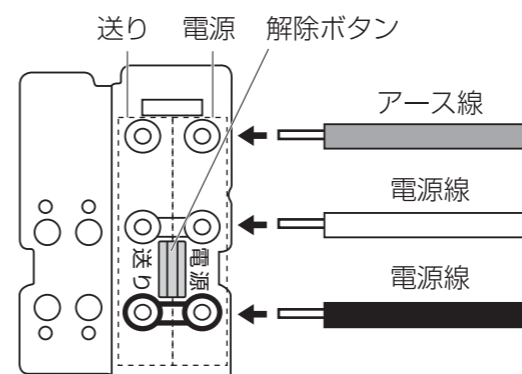
①電源線を端子台の差し込み穴に確実に差し込む

警告 接続が不完全な場合は、接続不良による発熱により、火災や器具破損の原因になります。

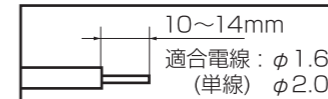
②アース線を差し込み穴に確実に差し込む

警告 アース工事は電気設備の技術基準にしたがい行ってください。アース工事が不完全な場合は感電・火災の原因になります。

<D種接地工事が必要です>



端子台の電源送り側適合電線径:
φ1.6、φ2.0単線相当



※端子台の容量は20Aです。

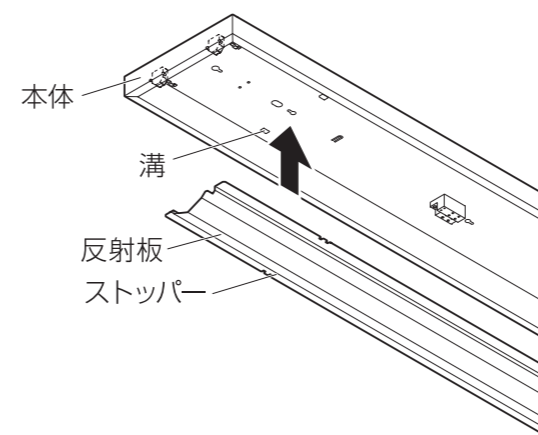
警告 送り配線は照明器具専用とし、容量を確認して接続してください。容量を超えると、発熱・火災の原因になります。

電線をはずす場合は、必ず解除ボタンを⊖ドライバーで押し込んだ状態で線を引き抜いてください。

5

反射板を取り付ける

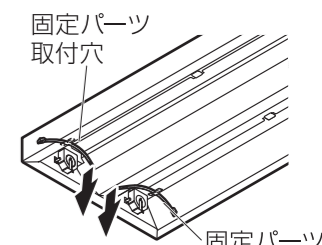
反射板のストッパー部分(各4ヶ所)を本体の溝に差し込み、反射板を取り付けてください。



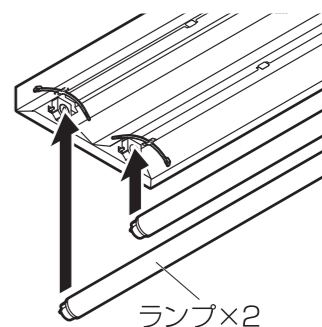
6

固定パーツを取付穴に付けてからランプを取り付ける

①図のとおり固定パーツをランプ固定パーツ取付穴に通す

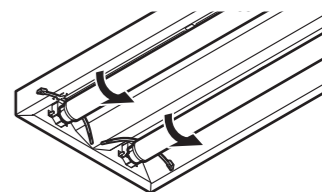


②ランプはソケットの溝に合わせて入れる

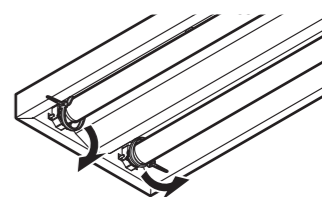


③90度回転させて

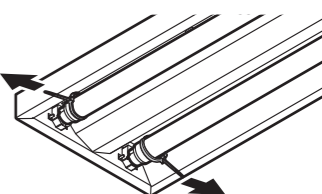
ランプ面が下になるよう取り付けてください。



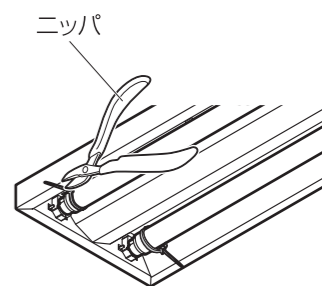
④固定パーツを輪にする



⑤固定パーツでランプ口金部分を確実に固定する



⑥固定パーツの余った部分をニッパなどで切断する



口金と固定パーツの間にすき間がないように固定してください。また、強く締めつけすぎると不点灯の原因になります。

7

点灯確認する

電源を供給し、異常なく点灯することを確認してください。